

研究課題名「食道 ESD に関する多施設後ろ向き観察研究」に関する情報公開

1. 研究の対象

本研究の対象者は、2007年9月1日から2030年3月31日の間に、名古屋医学医学部附属病院消化器内科及び関連施設において食道粘膜下層剥離術（ESD）を受けた患者さんです。

関連施設：愛知県がんセンター・大同病院・中部ろうさい病院・東海病院・名古屋医療センター・日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院・名鉄病院・安城更生病院・一宮市立市民病院・海南病院・刈谷豊田総合病院・江南厚生病院・小牧市民病院・公立陶生病院・公立西知多総合病院・豊田厚生病院・豊橋市民病院・半田市立半田病院・山下病院・東海中央病院・東濃厚生病院・中津川市民病院・中東遠総合医療センター

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的：名古屋医学医学部附属病院消化器内科及び関連施設のデータをもとに、食道 ESD の治療成績と安全性に使用デバイスが与える影響を明らかにすることです。

研究方法：

電子カルテより患者さんの臨床経過と内視鏡所見、病理組織所見を含む検査データを調査し、食道 ESD の治療成績と安全性に関して評価を行います。

研究期間：実施承認日 ～ （西暦）2031年 3月 31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、内視鏡所見、臨床経過、病理組織診断結果等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地

名古屋大学大学院医学系研究科消化器内科学

古川 和宏

電話番号：052-744-2172

愛知県一宮市文京 2-2-22

一宮市立市民病院 消化器内科

側島 友

研究責任者：

名古屋大学大学院医学系研究科消化器内科学 川嶋 啓揮